

令和元年度一般会計事業報告

持続可能な社会の実現に向けて、環境を考えて行動する地域社会の構築を目指し、令和元年度は、環境意識の普及啓発、環境保全の実践活動の推進及び環境情報提供などの各種事業を関係機関・団体との連携強化を図りながら取り組みました。

特に、地球温暖化をはじめとする環境問題に対する全県的な意識の向上を目指し、全県民によるゴミ回収活動「県内一斉ふるさと美化活動」や、幼稚園や保育所、学校、地域団体が開催する学習会等に講師を派遣する「環境サポーター派遣事業」、環境ボランティア団体等への活動を支援する「環境学習活動助成事業」などを行いました。

この結果、多くの県民の方に対して環境意識の高揚が図られ、また、環境保全活動の推進に資することができました。

○幹事会、総会の開催

月 日	会 議 名	会 場	内 容
〔幹事会〕			
令和元年 5月14日	第1回 幹事会	佐賀県 自治会館 (佐賀市)	○議案 ①平成30年度事業報告及び収支決算(案) について ②総会の開催について
令和2年 1月31日	第2回 幹事会	佐賀県 自治会館 (佐賀市)	○議案 ①令和元年度事業報告(見込み)及び令和2 年度事業計画(案)について ②役員改選(案)について ③総会の開催について
〔総 会〕			
令和元年 6月	総会(書面)	—	○議案 ①平成30年度事業報告及び事業決算(案) について
令和2年 2月7日	総 会	ホテル グランデ はがくれ (佐賀市)	○議案 ①令和元年度事業報告(見込み)及び収支決 算(見込み)について ②令和2年度事業計画(案)及び収支予算 (案)について ③役員改選(案)について

1 環境意識の普及啓発

(1) 地球温暖化防止セミナー [決算見込額 6 千円]⇒[決算額 5,295 円]

各地域において、地球温暖化防止活動がより一層普及推進されるようセミナーを開催しました。

○ 実績 1 回 (昨年度 2 回)

開催日	場 所	参加者	内 容
令和 2 年 1 月 9 日 (木)	牧島公民館 (伊万里市)	60 人	「家庭でできる地球温暖化対策」 海洋プラスチックごみ等について 講師：下田代 満氏 (佐賀県環境サポーター)

(2) 環境サポーター派遣事業 [決算見込額 1,481 千円]⇒[決算額 1,493,010 円]

県民一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルの実践を促すため、幼稚園、小中学校、民間の団体等が主催する環境保全に関する学習会や観察会に、指導者として環境サポーターを派遣しました。

○ 派遣回数 147 回 (昨年度 121 回)

○ 主な内容 楽積み木、水辺の学習、木の実工作、リユース工作、自然観察、生ごみ堆肥化プラント見学、和ろうそく作り、エコかるた、地球温暖化防止講話等

(3) 環境配慮商品購入運動推進事業 [決算見込額 100 千円]⇒[決算額 99,650 円]

循環型社会づくりや地球温暖化対策についての意識を高め、自主的な取り組みを促進するため、グリーン購入等の講演会を開催しました。

※ 佐賀県（循環型社会推進課）との共催

○ 開催日 令和 2 年 2 月 18 日 (火)

○ 開催場所 ホテルニューオータニ佐賀 (佐賀市)

○ 講演内容 環境を大切にしたら暮らしかたセミナー

① 「海から見たエコラベルの役割」

(講師) 株式会社シーフードレガシー 上席主任 山内 愛子氏

② 「家庭ごみを減らすために私たちにできること」

(講師) NPO 法人環境市民 副代表理事 下村 委津子氏

2 環境保全の実践活動の推進

(1) 県内一斉ふるさと美化活動事業 [決算見込額 798 千円]⇒[決算額 797,375 円]

快適な生活環境の確保と県民一人ひとりの実践活動への参加を促進するため、県内一斉ふるさと美化活動を実施しました。 ※佐賀県、各市町との共催

- 実施期間 平成31年4月～令和元年6月
- 内 容 ごみ袋(97,650枚)の作成、配布
- 参加者数 約147,000人(昨年 約152,000人)
- 収集ごみ量 可燃ごみ 約317ト 不燃ごみ 約97ト
(昨年 可燃ごみ 約318ト 不燃ごみ 約104ト)

(2) 環境学習活動助成事業 [決算見込額 500千円] ⇒ [決算額 500,000円]

県内の個人や団体による環境保全に関する学習活動(講演会、研修会等)の実施に対し、事業費の一部を助成しました。

- 助成額 助成対象経費の合計-5,000円
(ただし、上限は10万円までとする。)
- 助成団体数 5団体 (昨年度6団体)

助成団体名	事業名
特定非営利活動法人プロジェクトさが	有機物の堆肥化及びアースラブ母材の作り方の講座
特定非営利活動法人森林をつくろう	やま×もりフェスティバル
小城市環境を考える会	環境講演会 佐賀大学名誉教授 染谷孝 「生ごみの資源化で、より良い環境を子供たちへ」
ネイチャー佐賀	2019 自然観察指導員フォローアップ研修会
特定非営利活動法人元気・勇気・活気の会	ごみくいの復活・外来種の駆除

(3) 「こどもエコクラブ」活動支援事業 [決算見込額 391千円] ⇒ [決算額 390,565円]

将来を担う子どもたちの環境保全に対する自主的な実践活動を支援するとともに、こどもエコクラブの普及・活性化を図るため、こどもエコクラブの活動費の一部を助成しました。

- 助成額 1クラブあたり 15,000円(上限)(昨年度 20,000円)
- 助成クラブ数 27クラブ (昨年度14クラブ)

助成団体名	活動内容
久保田保育園元気キッズクラブ	野菜作りとクッキング
くわこば保育園エコクラブ	野菜作り・味噌作り・エコクラフト活動
鳳鳴エコクラブ	グリーンカーテン・芝生による緑化
筑水エコキッズ	グリーンカーテン・自然物での制作・生き物の飼育
ロビンズエコクラブ	芝の育成・野菜の栽培
鍋島幼稚園おひさまハウスエコクラブ	グリーンカーテン
鳥栖市児童センターエコクラブ	木の実を使ったおもちゃ作り
武内児童クラブ	山菜収穫・川体験・野菜・花の栽培・グリーンカーテン

助成団体名	活動内容
相知エルアンこども園こどもエコクラブ	野菜栽培・クッキング
平安こども園	野菜作り・生き物観察・グリーンカーテン・廃材工作
朝日なかよしクラブ	野菜・花の栽培
あおぞら教室	野菜・花の栽培、落ち葉遊び
御船児童クラブ ひかりっこ にじ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
エルアン幼稚園エコクラブ	田植え・ぼたもち作り・貝殻ひろい・松ぼっくりひろい
武雄児童クラブ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
武雄市放課後児童クラブ「風の子クラブ」	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
東川登児童クラブ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
朝日元気っ子クラブ	野菜・花の栽培
西川登児童クラブ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培、生き物自然観察
御船児童クラブ ゆめっこ	野菜・花の栽培
おおやま保育園	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
シダックスA	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
シダックスB	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
シダックスC	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
シダックスD	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
のいちごエコクラブ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培
なかざとエコクラブ	グリーンカーテン・野菜・花の栽培

(4) 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動顕彰事業

[決算見込額 41 千円]⇒[決算額 40,832 円]

県内の地域、学校又は事業所等において、環境保全、環境美化、自然環境保護、その他環境意識啓発に関わる活動を行い、「ストップ温暖化」県民運動の推進に貢献のあった個人・団体の活動を顕彰しました。

○ 表彰 2 個人・2 団体 (昨年度 3 団体)

(個人) 久保 基行

福島 妙子

(団体) アースアクト 株式会社

岩忠建設 株式会社

3 環境情報提供の充実

[決算見込額 192 千円]⇒[決算額 208,358 円]

(1) ホームページ等による情報提供事業

推進会議の事業内容や環境情報の提供のため、インターネットによるホームページの整備・運用を行い、実践活動の促進に向けた情報提供を行いました。

(2) リーフレット等（機関紙）による情報提供事業

推進会議の（賛助）会員・サポーター等への情報提供のため、リーフレットを作成し推進会議の取組について紹介し、環境に配慮したライフスタイルの実践へ向けた提案など、情報発信に努めました。

- リーフレット A4版 両面カラー刷り
- 発行時期 令和2年1月、3月
- 作成枚数 2,000枚（1,000枚×2月）
- 配布先 会員、賛助会員、環境サポーター、図書館等

4 事務局活動費

[決算見込額 2,532 千円]⇒[決算額 2,521,167 円]

(1) 賛助会員の募集活動

推進会議の目的等をより広く県内の企業、団体、個人を対象にPRし、推進会議の目的に賛同していただく賛助会員の募集に必要な経費

(2) 推進会議の運営事務費

事業推進に必要な郵便料、振込手数料、会場使用料等の支払事務

(3) 事務局職員賃金

推進会議における経理事務、文書発送等の事務のため職員1名を雇用